

ふかや 市議会 だより

NO.67 2022.8.1

深谷七夕まつり

本深



自動車

- ・議案Q&A P2～3
- ・正副議長紹介 P4
- ・市政のここが聞きたい P6～14
(市政一般質問)
- ・政務活動費収支報告 P15

補正

ウクライナ避難民支援

ウクライナから避難された方の受け入れに際して市営住宅の改修や生活支援金等を支給するための経費を計上するものです。

Q 支援を求めているウクライナの方に対して、深谷市として、どのように情報を提供するのか。

A 市長の定例記者会見において、3月に深谷市として避難民を受け入れることの表明を行った。その後、市長がウクライナ大使館を訪問し、その旨を発信した。従って、避難や支援が必要なウクライナの方に対する周知はしていただけるものと考えている。その他は、問い合わせがあった場合に電話対応で深谷市の情報のその時々を発信していくという形を取っている。また、市長の4月の定例記者会見において2名の受け入れを発表。5月の定例記者会見にお

いても2名の受け入れの発表を行った。



改正

深谷市税条例

個人の市民税の住宅借入金等特別税額控除の延長を行う等する改正です。

Q 市税条例の改正で何が変わるのか。

A 地方税法等の改正により、住宅ローン控除の延長のほか、固定資産課税台帳に記載されている住所が登記所においてDV被害者支援措置の申出を行ったかたの住所であるときは、総務省令で定める事項を記載したものの閲覧や証明書の交付をしなければならぬ旨が規定されたため、条例の改正で、固定資産課税台帳の閲覧等についてこの支援措置を行う。

Q 公的年金等受給者の扶養親族等申告書の中に、特定配偶者の氏名を入れた理由は何か。

A 所得税では、分離課税の退職手当も合計所得金額に含めるが、住民税では、含めないとの違いがあるために、特定配偶者の氏名を申告書に記載することにより、市が住民税の控除に必要な情報を把握できるので、他の収入や控除がない場合は住民税の申告をする必要がなくなる。



取得

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の取得

深谷消防署上柴分署へ配備する災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を6,457万円で取得するものです。

Q 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を1台6,457万円で取得し上柴分署に配備するという事だが、今現在配備されている上柴1号の更新なのか。

A 上柴1号は運用開始から18年が経過し老朽化が著しく、不測の故障などを防止するため、また、災害対応力の強化、消火力の充実を図るため更新する。

Q この数年のコロナ禍の物価状況や装備品などの実勢価格や平成30年に同様の車両を導入した額を参考に設定した。

Q 国の補助基準額が示されており、1Aだと2,600万円となっているが、どうなのか。

A 車両は1Bに該当し、各装備等を含む基準額3,288万5千円の2分の1の補助額となっている。



補正

令和4年度補正予算

子育て世帯生活支援特別給付金支給事業、地域通貨導入事業の補正など、合わせて13億348万7千円の増額補正です。

Q 埼玉県の消費者行政のまちづくり支援事業

A 消費生活防犯事業の推進事業である。詐欺被害防止付の電話に対する、2分の1の補助である。

Q 高齢者世帯の特殊詐欺の防止である留守番電話の無償貸与の進捗状況は。

A 現在、貸与に向け要綱整備や入札準備、関係機関と調整しており、早めに設置できるよう準備している。

Q 市内公共施設を中心とした巡回は、申請サポートに限定な

A 深谷市消防本部には8台の救急車があり、全ての救急車に自動式心マッサージ器を操作するた

Q 申請会場で申請書のサポートをする。本人確認等は現場で行い、出来上がったマイナンバーカードは郵送する。保険証やマイナポイントへのひもづけについては未定である。

Q 申請会場で申請書のサポートをする。本人確認等は現場で行い、出来上がったマイナンバーカードは郵送する。保険証やマイナポイントへのひもづけについては未定である。

Q 申請会場で申請書のサポートをする。本人確認等は現場で行い、出来上がったマイナンバーカードは郵送する。保険証やマイナポイントへのひもづけについては未定である。

救急活動推進事業

Q 自動式心マッサージ器は、市内全ての救急車に設置するのか。

A 深谷市消防本部には8台の救急車があり、全ての救急車に自動式心マッサージ器を操作するた

Q 今回の補正額分では事業継続力強化計画の策定支援として70社に補助するとの事だが、申請の期限はあるのか。

A 8月の広報に掲載し、2月末までの期間を考えている。

地域通貨導入事業

Q 3回の予定で8月は20%。秋と年末は各10%で、6千万円と2千万円が2回とのことだが、先着順なのか。利用の上限はあるのか。

A 利用に対し先着順となる。1人当た

Q 当初、汚水管・雨水管を一緒に工事する予定だったが別々の工事となった。変更点は。

A 掘削する際に土砂が崩れないよう補強する工法を追加した。

原郷上野台線整備事業

Q 豪雨や降雪等想定した排水能力なのか。基準に従い設計している。ゲリラ豪雨等見込んだ容量・流量となっている。

A 掘削する際に土砂が崩れないよう補強する工法を追加した。

討論

反対

令和4年度一般会計補正予算

今回の補正予算に含まれる工事費は1億1,700万円だが、市は原郷上野台線の総事業費を62億円(1年前は58億円)と発表している。更にJR本線工事終了後に、62億円に含まれていない追加工事が必要である。また先日のような雪を伴うゲリラ豪雨では、道路側の溝のグレーチングが目詰まりを起こし、アンダーパスは一瞬で水没する。国土交通省は、道路冠水注意箇所マップを作成して、アンダーパスの事故防止を呼び掛けている。危険なアンダーパスに税金を投入するならば、道路の冠水対策に予算を使うべきであり反対である。

原郷上野台線整備事業1億1,700万円の雨水管切り回しの工法変更による工事費で令和6年まで3年かけて合計で3億9千万円かかり、工事全体の総工費は62億円を見込んでいる。その他に線路付近の汚水管切り回し工事を含めると、さらに工事費増が見込まれる。人口減少が予想される中、この道路が完成しても交通量が増える可能性は少なく、またアンダーパス内に設置される排水ポンプ3台の維持管理費は、将来にわたり財政負担になると思われるため、本議案に反対である。

馬場 茂

村川徳浩



田野畑村議会 鈴木議長(左)から小嶋議長(右)へ

岩手県田野畑村議会の皆様から
降雹被害のお見舞い金を頂きました

一部事務組合議会議員の選出
■埼玉県都市ボートレース企業団議
会議員
小嶋 隆

常任委員会
■福祉文教委員会
委員長 今井 慶一郎
副委員長 佐久間 奈々
委員 長 武井 伸一

人事案件

■議会運営委員会

委員長 石川 克正

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会並びに埼玉県
市議会議長会から、勤続15年の表
彰を受けました。

石川 克正 議員
馬場 茂 議員
清水 健一 議員
富田 勝 議員

議会のうごき

4月

行事内容

26(火) 議員全員協議会

- ・第2次深谷市公共施設適正配置計画の策定
- ・ウクライナ避難民に関する報告
- ・新型コロナウイルスワクチン接種
- ・アグリテックビジネスコンテスト最優秀賞
受賞企業への出資等
- ・深谷市立幼稚園再編方針

5月

行事内容

26(木) 議会運営委員会

議員全員協議会

- ・Web版深谷市ハザードマップ及び避難所
混雑情報サイトの公開
- ・新型コロナウイルスワクチン接種
- ・令和5年以降の成人式の名称変更
- ・原郷上野台線アンダーパス雨水管切り直し
工事
- ・深谷市立幼稚園再編計画

6月

行事内容

2(木) 議会開会、議案説明

7(火) 議案質疑

9(木) 福祉文教委員会

10(金) 産業建設委員会

13(月) 総務委員会

16(木) 一般質問

17(金) 一般質問

20(月) 一般質問、議会運営委員会

22(水) 議会閉会

議員全員協議会

- ・令和4年度深谷市総合防災訓練の実施
- ・幼稚園児童館複合施設の建設

議長・副議長就任あいさつ

6月2日議会初日、投票に
より議長・副議長が選出さ
れました



副議長
湯本 哲昭



議長
小嶋 隆

市民の皆様には、平素より深谷市
議会に對しまして、ご理解、ご協力
を賜り心より感謝申し上げます。
このたび、令和4年深谷市議会第
2回定例会におきまして、議員各位
のご推挙により、議長・副議長の要
職に就任いたしました。大変光栄に
存じますとともに、その責任の重大
さに身の引き締まる思いでございま
す。

また、6月の降雹と大雨により、
被害を受けた皆様、心からお
見舞いを申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症
やウクライナ情勢の影響により、原
油価格や物価の高騰など、市民の皆
様の日常生活や地域経済など、先行
きの不透明さが増しています。

市議会といたしましては、市民の
皆様が安全で安心した暮らしを取り
戻せるよう市当局との連携のもと取
り組み、持続可能な社会の実現や「み
んながうれしい ふかや」を目指し、
誠心誠意取り組み所存でございます。
市民の皆様におかれましては、引
き続き市議会に対する格別のご理解
ご協力を賜りますようお願い申し上
げ、就任のごあいさついたします。

6月定例会 議案に対する各議員の賛否

【○：賛成、×：反対】

会 派 名		深谷同志会										深谷クラブ	深和会		公明党		日本共産党		無会派		審議結果				
議 案	議 員 名	小嶋隆	福島秀樹	今井慶一郎	富田勝	茂木英夫	田口義徳	清水健一	柴崎重雄	馬場茂	武井伸一	湯本哲昭	石川克正	永田勝彦	高田博之	仲田稔	三田部恒明	五関くみ子	中矢寿子	佐久間奈々		鈴木三男	村川徳浩	小林真	加藤利江
	専決処分の承認を求めることについて (深谷市税条例及び深谷市都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度深谷市一般会計補正予算(専決第1号)) (ウクライナ避難民支援事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	深谷市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	財産の取得について (災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車)	議長(※)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	工事請負契約の変更契約の締結について (ふかや花園駅前土地区画整理事業造成工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	工事請負契約の変更契約の締結について (ふかや花園駅前土地区画整理事業道路改良工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度深谷市一般会計補正予算(第2号) (子育て世帯生活支援特別給付金支給事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度深谷市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決

※議長は可否同数のみ採決に参加します。

●子どもの貧困が深刻だが、対策について伺う

Q 子どもの7人から8人に1人が貧困状態で、その半数がひとり親家庭となっている。離婚後に養育費を受け取っている家庭は僅か24・3%しかない実態が、ひとり親家庭、特に女性の貧困に繋がっている。子ども養育専門相談体制が必要ではないか。

A 現在行っている弁護士による法相相談の中で、養育費を含めた離婚



Q 養育費を取り決めるための、裁判所による調停や公正証書作成費、民間会社との保証契約についての支援が必要と思うが見解を伺う。

A 子どもの健やかな成長や生活を支える上で養育費の履行を確保することは非常に重要であり、公正証書作成や調停での取り決め、民間会社との養育費保証契約における保証料に対する支援については、先進自治体の例を参考に調査研究していく。

●市主催の事業の復活は

Q コロナ禍の収束状況により様々な規制が緩和されつつあるが、恒例の「七夕まつり」「深谷まつり」「深谷市産業祭」の再開をどう考えている



笛を吹く武者像

●深谷城大手口跡にある「笛を吹く武者像」について

Q 深谷城主「松平忠輝」(家康6男)ではないかという説があるが。

A この像は、平成7年、旧深谷市制40周年記念として設置された。特定の人物がモデルではないが、笛を手にする姿が深谷の歴史、文化・芸術を象徴するものとなっている。

●感染状況を注意しながら、感染対策(規模縮小を含む。)を実施しつつ、いずれの祭りも再開に向けて準備していく。

A 毎年500人程度減少し、142,003人である

Q 市の人口は、どのくらい減少しているのか



映像はこちら

Q 養育費を取り決めるための、裁判所による調停や公正証書作成費、民間会社との保証契約についての支援が必要と思うが見解を伺う。

A 子どもの健やかな成長や生活を支える上で養育費の履行を確保することは非常に重要であり、公正証書作成や調停での取り決め、民間会社との養育費保証契約における保証料に対する支援については、先進自治体の例を参考に調査研究していく。



映像はこちら

A 想定接種希望者数をもとに体制を構築し6月より開始

Q 新型コロナウイルスの4回目接種はどうなっているか



市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

質問項目一覧 (通告順)

スマートフォンなどをお持ちの方は、氏名の下QRコードを専用アプリで読み取ると、それぞれの録画映像がご覧いただけます。

- | | | |
|--|--|---|
| <p>○加藤 利江…………… P6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化を解消する為には ・深谷市立幼稚園再編計画 ・児童館 ・防災倉庫 ・林間学校 <p>○清水 健一…………… P7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少の克服と地域経済の活性化 ・子ども支援 <p>○柴崎 重雄…………… P7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスワクチン接種 ・今後の各イベント ・笛を吹く武者 <p>○中矢 寿子…………… P8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深谷市住宅用省エネ設備設置費補助金 ・母子手帳 ・学校給食 <p>○五間 くみ子…………… P8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算審議をより深めるための方策 ・フッ化物洗口 <p>○田口 英夫…………… P9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の推進 | <p>○永田 勝彦…………… P9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深谷テラスパークの使用 ・明戸駅へのトイレ設置 ・明戸駅前の土地管理 ・深谷市の農業振興 <p>○福島 秀樹…………… P10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仙元山公園陸上競技場 ・パラスリート・陸上競技選手の練習場確保 ・防災対策 <p>○角田 義徳…………… P10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設のユニバーサルデザイン ・子どもたちの食育 ・農業振興 <p>○三田部 恒明…………… P11</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カーボンニュートラルの実現への取組・加速化 ・ヤングケアラー支援の強化 <p>○村川 徳浩…………… P11</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所の職員人事 ・花園IC拠点整備プロジェクト | <p>○鈴木 三男…………… P12</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策 ・带状疱疹ワクチン接種 ・廃止された公共施設 ・消防施設 <p>○佐久間 奈々…………… P12</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アウトレットの駐車場 ・終活支援 <p>○茂木 一郎…………… P13</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツの振興 <p>○石川 克正…………… P13</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル田園都市国家構想 <p>○小林 真…………… P14</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花園ICバス停の活用 ・学校と保護者とのコミュニケーション <p>○今井 慶一郎…………… P14</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共のトイレ ・産後パパ育休 |
|--|--|---|

A 地域通貨の支給など市独自の支援を行っている

Q 少子化を解消するため出産の支援を拡充しては



映像はこちら

Q 少子化の主要因である出産という子育ての入口の支援に大きな力を注いだ方が良いと思うが。

A 市独自の取組により出産祝金としてネギーを支給しており、子育ての入口の支援は図られている。

Q 出産祝金の支給金額の見直しは。

A 第一子に5万ネギーを支給している理由は、第一子の出産時に経済的に負担が大きいことから、第一子に重きを置いて支給している。支給額については変更の予定はない。

●深谷市立幼稚園再編計画について

Q 新設幼稚園はどこ出来るのか。

A 建設場所については、旧産業会館跡地、旧市民体育館跡地など市が保有する土地の活用を検討している。



●林間学校について

Q 林間学校を実施するのにあたり会議は開いたか。

A 各学校で計画したものを教育委員会が承認している。

●児童館について

Q 児童館は北の区域に建設するのが良いと思うが。

A 新設幼稚園と児童館を複合施設として整備することを検討している。

●防災について

Q 防災担当部署に女性職員は何人いてその割合は何パーセントか。

A 防災係は4名で、現在女性はいないが、課としては女性職員が2名おり、割合は約15パーセントである。

Q

住宅用省エネ設備設置費補助金の改善を考えるは

A

事業開始から市民ニーズ等考慮し改定してきた



こ 子 小 名
ひ さ 矢
や 中

映像は
こちらから

Q ゼロカーボンシティふかやの実現を考えると、この補助事業は起爆剤になると思う。予算の増額や申請方法等の見直しをしようか。

A 現在、深谷市環境基本計画の見直しを進める中で、ゼロカーボンシティふかやの実現に向けた具体的な施策を検討している。住宅用省エネ設備設置費補助金は、温暖化対策において重要な施策の一つと認識している。今後も市民ニーズに即した見直しを検討するとともに、目的を実現するための予算額となるよう財政局と調整していく。

観点から市として対応すべきでは。A 母子健康手帳の内容は、全国的に同様の内容となっており、現時点では現状のものを使用していく。現在、県から埼玉県版リトルベビーハンドブック作成予定の通知を受けている。県で作成された際は採り入れて活用していきたい。

●学校給食食材費高騰への対応は

Q 学校給食の円滑な実施のための事業に臨時交付金が活用可能と聞く。市としての考えを聞きたい。

A 価格高騰に係る経費部分について、臨時交付金活用も視野に入れた検討をしていく。



Q

ふかや市民大学の特徴はどのようなところか

A

歴史的な要素が豊富にあることが特徴と認識している



お 夫 大 田
ひ 英
ぐ 口
ち 田

映像は
こちらから

Q 市民大学の講座には、どのようなものがあるのか。

A 1年間にわたって20回の講座を実施し、郷土学、健康・医療等5つの分野で構成している。

Q どのように広報しているのか。

A 広報ふかや、ホームページ等で周知し、また、市内公共施設やPR協力企業に、チラシやポスター掲示等依頼し、幅広く広報している。

Q 退職間近の方々への広報も効果的ではないか。

A 受講生の約9割は60歳以上の方であり、退職間近の方への広報活動も重要なものと考えている。深谷商工会議所等と連携して市内企業に広く周知していく。

Q ふかや市民大学校友会に対する市の関わりは。

A 協働事業として深堀講座や生き生きフェスタ等開催している。



市民大学の受講風景

Q 校友会の運営面で何らかのサポートができないか。

A 経済的な支援は難しいが、協働事業等で、生涯学習活動の充実を目指した取組を通じて、サポートしていく。

Q 校友会の会員は、積極的に行政に協力する気持ちがあり、行政の課題解決の一助ともなりうる組織だと思うが、どのように考えるか。

A いろいろなボランティアとして協力いただくなど積極的にまちづくりに貢献していただいている。今後も、各地域において、地域課題の解決に向けて活躍できるよう、活動を支援していく。

Q

予算審議を深めるための方策を提案するが

A

予算書及び予算資料等で予算の概要等を示している



こ 子 小 名
ひ 五
ま 間

映像は
こちらから

Q 予算書の6款農林水産業費からは、政策的予算が見えてこないが。

A 農業振興策は、農林水産業費のみならず様々な分野にわたる事業が相互に連動し、施策を構成している。予算書と予算資料を併せてご覧いただくことで各事業概要も確認できる。

Q 今回の農林水産業費は、主に施設の大規模改修や解体費用であった。当初の設置目的を終えた施設は、公共施設の適正配置を所管する部署で解体費を予算化の方がより予算の見える化を図ることになると思うが。

A 臨時的な経費がウエイトを占めている事実を踏まえ、増減の説明を表記するなど対応を検討したい。

Q 今年度は、新規事業や事業拡充が目玉だった。その一方、予算化しなかった事業もあるはずだが、それは把握できない。予算編成過程の公表で見える化は図れると思うが。



A 今後の予算発表の在り方を検討する際、公表の可否、時期、内容等を、他市も参考に調査研究していく。

●フッ化物洗口について

Q 県では「歯科口腔保健推進計画」において、フッ化物洗口を推進していくとしているが、本市の現状は。

A 市内保育園、幼稚園において30パーセント、小中学校において41パーセントで実施しており、県平均より高い実施率である。

Q 本市における今後の実施方針は。

A 学校歯科医の指導の下、様々な要件に配慮し、関係機関と協議の上、導入に向け検討していく。

Q

明戸駅にトイレの整備を望む

A

鉄道事業者に対し、強く設置を要望している



ひ 彦 永 田
か 勝
つ 田

映像は
こちらから

Q 明戸駅には開業時からトイレが無い。乗降客が不便を感じている。

A 明戸駅は、令和4年3月に導入されたICカード乗車券の導入に伴い、駅職員が常駐しない「巡回サポート駅」となった。駅には、利用者が常時利用できるトイレは開業時から設置されておらず、令和4年3月まで利用者は、駅職員在席時に限り、駅舎管理室内にあったトイレを使用できていた。現在は、駅舎管理室は閉鎖され、トイレは一切使用できなくなっている。トイレは駅利用者に限定された設備であることから、鉄道事業者に対し、強く設置を要望している。

Q 市の農業振興のため、新たに農業を志す方が着実に就農し、継続できるような支援をする必要があると思うが、市が実施している取組は。

A 就農希望者や新規就農者が活用できる国県補助制度を対象者が活用できるよう周知を行うとともに、新規就農希望者の研修を実施する明日の農業担い手育成塾の支援に努める。



明戸駅

●深谷市の農業振興について

Q 農業支援の対象を認定農業等に限定しているのはなぜか。

Q

仙元山公園陸上競技場の改修の考えは

A

大規模改修に向けてスポーツ主管課とも協議を進める



き 樹 秀 三 島 福



映像は
こちらから

Q 仙元山公園陸上競技場を改修した場合、どの程度の費用になるのか。

A 全天候型陸上競技場を所有している東松山市へ確認し、東松山市の建設費を基に試算したところ、解体費や設計費等を含めて10億円近い予算が必要になると想定される。

Q 市の財政負担軽減を図る方法の補助制度については。

A それぞれの補助制度を並行して活用することは出来ないが、国土交通省の交付金では2分の1、スポーツ振興くじ助成金では3分の2となっており、それぞれの補助制度の予算状況により、補助割合以内での補助となる。利用可能な補助制度についても併せて検討する。

●高齢者・一人暮らしの方の防災対策について

Q コミュニティFMを活用した防



FM ぶっかちゃん

防災ラジオを高齢者や一人暮らしの方へ貸与する考えは。

A 深谷コミュニティFMを受信できない地域があるなど、大きな課題もあるが、防災ラジオの導入効果など研究を行う。

Q 災害時に、深谷コミュニティFM・メディアに市のサテライト機能を設置する考えは。

A 現時点では設置する考えはないが、深谷コミュニティFMとも、災害時の情報発信について、引き続き協議、連携を図っていく。

Q

脱炭素先行地域指定への積極的なアプローチを

A

重要な事業と捉えており積極的に取り組んでいく



み た べ つね あき 三 田 部 恒 明



映像は
こちらから

市では実態調査を行い対策を協議・検討しているが、相談・支援体制の強化を図るべきである。

A ヤングケアラー取組として関係機関・部署と協議を適宜行い、協力体制を整え対応することが重要であることから検討を重ねている。まずは学校が実態把握を行い、スクールソーシャルワーカーなどに繋げ、必要な支援策を具体的に講じる福祉部門にて支援をする。現在、ヤングケアラー支援も含めて、複合的な問題を抱える方の受け皿となるワンストップ型の「福祉総合相談窓口」設置に向け準備を進めている。協議を進め認知度向上への啓発に取り組む、効果的な支援策を講じていく。



ヤングケアラーの相談・見守り体制づくり

Q

ICTを活用した鳥獣害対策を行う考えはあるか

A

国庫補助事業の活用を含め、研究していく



つ の だ よ し の り 角 田 義 徳



映像は
こちらから

Q タヌキ、ハクビシン等の在来種は捕獲後、放獣とのことだが、被害状況が酷い場合は猟友会へ委託し処分していただけるのか。

A タヌキ、ハクビシンは日本古来の在来種で、動物保護の観点から捕獲後、放獣となっている。ただし、農業被害の状況があまりにも酷い場合は駆除のため、猟友会への委託は可能となっている。このことから、実際の被害場所や被害状況を知らせていただければ、対応していく。

●男性トイレ個室へのサニタリーボックス設置について

Q 現在の設置状況について伺う。

A 公共施設の主にユニバーサルイレ65力所は既に設置済みであることや利用者数、地域性など考慮し、今回は庁舎、及び公民館16施設の1階男性用個室トイレ42力所へ設置し

Q

再任用の公民館長が今年はゼロだが

A

適材適所で判断した結果である



ミ ル ク お や じ 村 川 徳 浩



映像は
こちらから

Q 再任用の公民館長(部長級の職員が退職後に再雇用)は現在7人いるが、今年の4月に再任用で館長になった職員は0人(昨年5人)である。地域で重要な役割を担う公民館長人事が、年度によって極端に違うのは問題だ。また1年で異動になる部長も、最近よく見られる。場当たり的な人事ではなく、長期的視野に立つた人事を行うべきではないか。

A 長期的視野に立つて行っており、適材適所で判断した結果である。

●観光客の市内回遊を指定管理者に任せて大丈夫か

Q 深谷テラスの指定管理者、深谷テラスパークエリアマネジメントは、6月以降どのような事業の展開を予定しているのか。

A 4施設連携会議を4月から定期的に行っているが、具体的な連携の



方策は、現在検討中である。まずは土台作りを行っている所である。

Q 産経新聞ネットニュースに、「深谷テラスパークのエリアプロデューサー」○○さんは、近隣市町村を巡るイベントなどを開きたいと話している。という記事が掲載された。深谷市が報酬を払うエリアプロデューサーが、アウトレット客に市内回遊を促す自主事業を示せない段階で、近隣市町村を巡るイベントを口にするのは、いかがなものか。

A 発言の一部を切り取られた結果、掲載された記事であり、地元地域の回遊性の向上を第一に考えていると確認が取れている。



鳥獣被害を受けたトウモロコシ

た。既設置施設と合わせると、現在57施設、107力所の設置となる。

●市内小中学校の給食について

Q 千葉県いすみ市等がご飯を全てオーガニック米に転換し、費用負担は市が行っている。米に限らず本市も同様の取組を行う考えはないか。

A 現在、市内及び県内においては、学校給食に必要な量の有機米及び野菜を確保出来る見込みはなく、有機米の価格は通常米と比較して、約2倍の価格となっているため、難しいと判断しているが、今後、他の自治体の事例を踏まえ調査研究していく。

Q

地球温暖化対策の省エネ設備設置費補助金の増額を

A

市民ニーズに即した見直しを検討する



お 男
みつ 三
き 木
すず 鈴



映像は
こちらから

Q 市は昨年の1月に「ゼロカーボンシティふかや」宣言を行ったが、他市と比較しても補助金額が少ない増額をすべきではないか。

A 市では、県内4例目の「ゼロカーボンシティふかや」宣言を行った。現在、深谷市環境基本計画の見直しを進めている。宣言の実現に向け具体的な施策を検討し、宣言の目的を実現する予算となるよう調整する。

●帯状疱疹ワクチン助成金の支給を

Q 帯状疱疹は、水疱瘡のウイルスが原因で発症する皮膚病だが50歳代から発症率が高くなる。ワクチンで予防できるので、他の自治体では予防ワクチンの接種費用の助成を始めているが、深谷市でもワクチン接種費用の助成をすべきではないか。

A 予防接種法では、帯状疱疹ワクチン

チンは任意接種であり、健康被害が生じた場合の救済制度も異なるので現時点で費用助成は考えていない。

●廃止された公共施設の利・活用を

Q 1市3町の合併により公共施設の統廃合が進められているが、利用されなくなった公共施設がそのままになっているが、計画的に解体や利活用がなされるべきではないか。

A 廃止された施設は、財産活用検討会議で売却や貸付などの方針を決定している。

●花園消防署は建て替えをすべき
建て替えの予定はあるのか。
建て替えの調査研究している。

省エネ設備設置費補助金(上限額)の比較一覧

2022年4月現在

省エネ設備	深谷市	熊谷市	本庄市	川口市
太陽光発電システム	5万円	10万円	7万円	30万円
家庭用燃料電池システム	5万円	5万円	—	6万円
太陽熱利用システム	3万円	1万円	2万円	20万円
自然換気システム	3万円	3万円	3万円	20万円
太陽熱利用システム	3万円	3万円	3万円	20万円
強制換気システム	3万円	3万円	3万円	20万円
地中熱利用システム	6万円	10万円	5万円	20万円
蓄電システム	6万円	5万円	10万円	6万円
V2H	6万円	—	5万円	6万円
電気自動車	6万円	—	10万円	50万円
HEMS	—	1万円	5万円	2.4万円
予算額	1,200万	2,500万	1,770万	6,589万

※熊谷市は、商品券で交付

Q

障害者スポーツの振興について

A

社会参加や生きがいづくりを促進する取組を行う



いち 郎
もて 木



映像は
こちらから

Q 市内で活動する障害者が所属するスポーツ団体や競技者数について把握しているか。

A 市内で活動するスポーツ競技団体を統括する深谷市スポーツ協会のような団体が存在しないため、把握ができない。なお、埼玉県には障害者スポーツを統括する協会があるので、深谷市の障害者スポーツの団体や競技者数の把握について確認したが把握はしていない。その協会に加盟する団体にも市内の方の所属を確認したが把握はしていないとのこと。

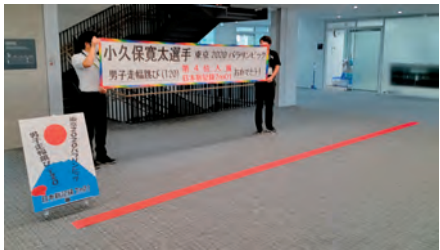
●障害者の活動に支援はあるか。

A 市ではスポーツ推進委員を障害者スポーツ指導者として養成し、市内障害者施設などへスポーツ指導の派遣を行うとともに、市主催のふれあいスポーツ大会や福祉健康まつりでのスポーツ体験などに参加している。また、市の代表として大規模な

スポーツ大会への出場者の旅費の負担軽減を図るため、障害の有無にかかわらず、全国大会の派遣費補助金として、個人は交通費相当額の2分の1、上限額5千円、団体には同様に上限額5万円を交付している。

Q 小久保寛太選手が東京2020パラリンピック大会4位入賞で記録した走り幅跳び日本新記録7・01メートルがわかるものを市内小中学校に表示できないか。

A 記録を体感できるように同じ長さの展示物を作成し、記録の解説も添え、小中学校で児童生徒の目に留まる場所に設置期間を区切り、巡回展示する方法を考えている。



日本新記録

Q

質問時、市は区域外駐車場の場所を把握していたのか

A

農業振興課として把握していた



な な
ま 奈
く 間
さ 佐



映像は
こちらから

Q 3月議会では区域外駐車場の場所等を質問した際の答弁は、区域外駐車場の場所を探している旨は伺っているが、場所等は伺っていないとの答弁だった。その後もなく区域外駐車場の工事が始まったので、再度、区域外駐車場の場所等を伺う。

A 三菱地所サイモン(株)から伺っている範囲では、必要な台数確保に向けて交渉中であるとのことである。

Q 区域外駐車場の場所の中には、農振除外、農地転用した場所もある。農振除外申請は令和2年11月26日に提出され、本年3月8日には農振除外が完了している。縦覧にも供された公開された情報であるのにも関わらず、前回の一般質問の時、駐車場の場所等の質問になぜ答弁しなかったのか。

A 3月議会時は、農地転用許可前であり、守秘義務により、農業振興課だけで把握していたからである。



●生前登録制度に取り組むべき
Q 単身高齢者世帯が増加する中、生前登録制度に取り組む自治体が増えている。深谷市でも取り組むべきと思うが見解を伺う。

A 提案を頂いた横須賀市の「終活情報登録伝達事業」は、終活情報を市に事前に登録することで、万が一の時に登録した内容を本人が指定したかたに伝えるという事業である。本市でも調査検討したが、運用するにあたり課題も多いことから、現在行っている「深谷市マイエンディングノート」を活用した終活支援を行っていく。

Q

行政のデジタル化の取組は

A

昨年度に「深谷市デジタル化推進計画」を策定した



まさ 正
かつ 川
いし 石



映像は
こちらから

Q 国の重要政策であるデジタル田園都市国家構想、背景と目的は。

A 政策背景は地方と大都市圏との経済的・社会的格差の深刻化である。目的は、その格差を縮め、都市の活力と地方のゆとり両方を享受できる国の実現を目指し、地方創生につなげていくことである。

●この構想の取組の効果は。

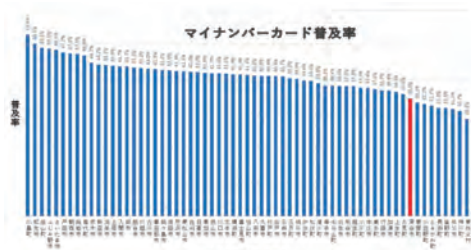
A 国家戦略の地方創生「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改定を図り、デジタル実装することで地方創生の取組の最適解を導いていけるのではないかと考えている。

Q 数多ある政策・施策において、デジタル実装による効果の可能性はある。そのためには体系的に取り組む必要がある。市の「司令塔」があっても良いのではないか。

A 本構想に基づく戦略の推進については自治体DXやスマート自治体

Q 大学を含む民間の活力も期待するところであるが、その活力を持ち込める「窓口」についてはどう考えるか。

A 戦略の実現に向けた様々な分野において、その分野の民間企業と共に取り組むことが想定されている。このことから、国の動向を注視するとともに、本市の取組を検討する中で研究していく。



マイナンバーカード普及率

令和3年度 政務活動費収支報告

地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、交付されるものです。
市政に関する調査研究、その他議会活動を共同して行うことを目的として、議長に結成を届け出た会派(所属議員が1人の場合を含む)に対して交付されます。
支給額は、議員1人あたり、年額300,000円(月額25,000円)です。



単位(円)

会派名		深谷同志会 (11人)	深政クラブ (3人→2人) ※1	深和会 (3人)	公明党 (3人)	日本共産党 (2人)	加藤 利江	村川 徳浩	小林 真 ※2
交付額 (A)		3,300,000	800,000	900,000	900,000	600,000	300,000	300,000	50,000
支出額 (B)		49,222	0	448,563	309,197	600,000	0	300,000	50,000
支出内訳	調査研究費等			12,255					
	研修費								
	広報費					594,940		300,000	50,000
	広聴費								
	資料作成費								
	資料購入費	49,222		234,520	25,450	5,060			
事務費				201,788	283,747				
差引額 (A-B) (市への返還額)		3,250,778	800,000	451,437	590,803	0	300,000	0	0

※1 深政クラブの所属議員1人が11月に辞職しました。政務活動費は、辞職月までの交付のため、交付額は25,000円×3人×8か月+25,000円×2人×4か月です。
※2 小林議員は、令和4年1月24日就任のため、政務活動費の交付額は、2・3月の2か月分です。

支出項目の内容

項目	内容	主な例
調査研究費等	会派が行う市の事務、地方行政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費や調査研究その他の活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費です。	資料印刷費、調査委託費、文書通信費、交通費、旅費、宿泊費、車借上料、ガソリン代等
研修費	会派が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費です。	講師謝金、会場費、交通費、宿泊費、参加費等
広報費	会派が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費です。	広報紙・報告書等印刷費、会場費等
広聴費	会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取(アンケート)、住民相談等の活動に要する経費です。	資料印刷費、会場費、文書通信費、交通費等
資料作成費	会派が行う活動に必要な資料作成に要する経費です。	印刷製本費、翻訳料、事務機器購入費、リース料、コピー代等
資料購入費	会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費です。	書籍購入費等
事務費	会派が行う活動に係る必要な備品、文具、消耗品等購入、通信等に要する経費です。	備品購入費、文具代、事務機器購入費、コピー代等

詳細は深谷市ホームページをご覧ください。

深谷市議会 政務活動費

検索



Q

花園ICバス停を開設・活用できないか

A

立地に課題があり活用は考えていない



こばやし まこと
小林 真



映像は
こちらから

Q 関越道で県内活用例は川越の場
バス停だけである。開設費用は。
A 川越の場合バス停の整備費は、平
成17年当時約1,129万円で現在
はそれ以上かかると考えられる。
Q ここからは市民の仕事である。
要望しだいで市の呼びかけは可能か。
A 関心があつて以前も調べたが、
採算が合わなければバス会社は動か
ないと思われる。

●学校と保護者のコミュニケーション

Q コロナ禍での分断のひとつがマ
スク着用である。昨年度の保護者か
らの相談状況は。
A 着用する場面や熱中症のリスク
に関するものがあり、国の方針にも
とづき、指導している。
Q 不登校などで学校外の機関に相
談しても、学校と同じ回答しか得ら



県北を中心に交通を考える市民活動団体が
気づいて提案した

Q

「産後パパ育休」制度を強力に取り組んでもらいたい

A

他市の先進的な事例について調査研究を進める



いま い けい い ち ろ う
今井 慶一郎



映像は
こちらから

Q 「産後パパ育休」は、出産や育児
等による労働者の離職を防ぎ、男女
共に仕事と育児等の両立が出来るこ
とを目的としており、例えば少子化
対策にも繋がると思われるので、しっ
かりこの制度をPRしてもらいた
い。

A 国においても、男性の育児休業
の取得を推し進めており、国や県は
本制度の詳細をホームページでPR
したり説明会の開催等に取り組んで
いる。また、育児休業の取得率の高
い企業は報道等でも度々紹介されて
おり、企業イメージの向上や従業員
の励み、他企業の本制度の利用促進
にも繋がる。本市としては、今後も
国や県と連携し、他市の先進的な事
例を調査研究して、市内業者に対
して、制度普及・啓発に努力していく。



産後パパ育休が「家庭共育」のキッカケとなる

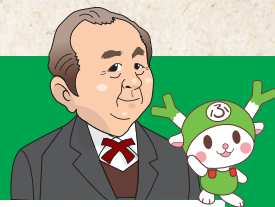
A 市が所有、管理するトイレは現
在、206施設ある。本市としては、
環境整備を進める際には国の法律や
法令、県の条例を踏まえて、ユニバ
ーサルデザインの考え方を取り入れ
ている。トイレを建設する際は、各
施設の目的に沿って、幅広い利用者
にご利用頂けるトイレを取り入れて
いきたい。

●公共のトイレの環境整備にと
う取り組んでいくのか
Q 公共のトイレは災害、共生社会
観光等に対応できる環境整備が今後
より必要となってくるが、それに対
する市の考えを聞きたい。



議員全員協議会

市から議会へ次のような報告がありました



深谷市立幼稚園再編計画について

1 廃止及び新設

深谷市立幼稚園再編方針に基づき、市立幼稚園の廃止及び新設を行います。

廃止する市立幼稚園は、今後の就園児数の減少を考慮し、深谷幼稚園、深谷西幼稚園、藤沢幼稚園及び花園幼稚園とし、新設する幼稚園は、1学年2学級(全6学級)の規模とし、深谷地区に設置します。

令和4年(8園)	
桜ヶ丘幼稚園	深谷幼稚園
上柴西幼稚園	深谷西幼稚園
深谷東幼稚園	藤沢幼稚園
おかべ幼稚園	花園幼稚園



令和8年(5園)	
桜ヶ丘幼稚園	新設幼稚園
上柴西幼稚園	
深谷東幼稚園	
おかべ幼稚園	

2 建設スケジュール

新設する幼稚園は、令和8年4月1日の開設を目指します。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
建設基本計画					
設計業務					
建設工事					
新幼稚園開園					

9月定例会のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
				9/1	2	3
				(開会) 議案説明 決算特別委員会	議案説明	
4	5	6	7	8	9	10
		議案質疑	議案質疑	産業建設 委員会	総務委員会	
11	12	13	14	15	16	17
	福祉文教 委員会	決算特別 委員会	決算特別 委員会	決算特別 委員会		
18	19	20	21	22	23	24
		一般質問	一般質問	一般質問		
25	26	27	28	29	30	
		採決 (閉会)				

ふ か や 発 見



今号の表紙は

深谷七夕まつり

3年振りの開催となった深谷七夕まつりは、江戸時代の宿場町の頃に行われていた、星まつりに端を発したといわれ、深谷市の一大祭行事として、県外からの観光客もたくさん訪れます。
期間中は、旧中山道を歩行者天国にして、色とりどりのくす玉飾りや竹笹、創作飾りが飾られます。

編集後記



令和4年第2回定例会で議長に小嶋隆議員が、副議長に湯本哲昭議員が就任したことに伴い、編集委員会も新体制となり、気持ちも新たに編集事務を行って参りたいと思います。

また、6月2日に降った雹で深谷市の農家に大きな被害をもたらしました。特に岡部地区のトウモロコシを始めとする農作物の被害は甚大であります。被害にあわれた農家の皆様にお見舞申し上げます。

これからも議会だよりが関心をもって読んでいただけるよう編集に努め、より読みやすい紙面作りに取り組んでまいります。武井 伸一

編集委員会

〔編集責任者〕 議長 小嶋 隆

〔委員長〕 角田 義徳 〔副委員長〕 鈴木 三男

〔委員〕 福島 秀樹 今井慶一郎 佐久間奈々
中矢 寿子 清水 健一 武井 伸一

議会の生中継・録画配信

<http://fukaya.gijiroku.com>

